

# ジェンドリン哲学と禅仏教 を語り合う

～ロブ・パーカーと藤田一照の対談～  
司会・通訳：池見 陽

Dialog between Gendlin's philosophy and Zen Buddhism  
Dr. Rob Parker & Rev. Issho Fujita with Dr. Akira Ikemi

アメリカ人哲学者のロブ・パーカーさんと、曹洞禅の僧侶 藤田一照さんとの対談をお届けします

フォーカシングの創始者 ユージン・ジェンドリンの 暗在の哲学は、  
禅仏教と どう共通するかというテーマを  
おふたりが インフォーマルな対話を通じて探り合うという新鮮で画期的なプログラムです

2020年9月収録の「パート1&パート2」は、ロブさんの通訳と司会進行を  
池見陽さんが担当してくださいました

藤田さんには 日本人参加者のために、英語と日本語、両方で話していただきました

TIFI(The International Focusing Insutitute 国際フォーカシング研究所)で  
英語部分のみに編集をした、パート1～3が無料公開の予定ですが  
みなさまにご案内するパート1&2は「ノーカット完全版」(日本語訳あり、資料集付き)です  
特典として 2021年11月収録の「パート3」(AIによる字幕翻訳)が付いています

❁ 「パート1&2」は約4時間、「パート3」は約2時間  
におよぶ対談の動画がダウンロードできます  
ご都合のよいときに、繰り返し学んで  
いただくことができます

❁ 「パート1&2」には資料集  
(ロブ・パーカーさんによるジェンドリン哲学に  
ついての解説資料、約30ページに及ぶ  
対談の日本語版逐語など) が付いています

藤田一照さんの自由な問いに  
対して、ロブ・パーカーさんが  
ジェンドリン哲学から応える、池見陽さんの  
プレゼンスにより、お二人が安心して語られる  
と共に、さらに対話が進んで未知のプロセスが  
創造される、という展開になりました。  
藤田さん、池見さんは、わかりやすい日本語  
で二人の語り合いを訳してくださって  
います

## 対話の様子…

### 【パート1】

ロブ：ジーン・ジェンドリンの、言葉にならないものとの付き合い方としては、その言葉にならないものの中に浸るといふか、その触り心地というものに触れていく。座禅のほう、頭でじゃなくて、からだですごに浸るといふようなところで、近いものがあるんじゃないかというふうに思います。

一照：仏教の、「無我」（常住の、永遠に同一性を保つようなものはない）とか「無常」（常に物事が変化していて、永続するものはない）という教えは、ジェンドリンのキーワードであるプロセス、すべては流れているというコンセプト、“illusion of stability”と全く同じことを言っていて…

### 【パート2】

藤田：話してるうちにちょっと出てきた考えなんですけど。デカルトの「我思う故に我あり（コギトエルゴスム）」というのは、心身二元論の方向でずっと解釈されてきたんですけど。もしかしたら、ニヒリズムを乗り越えるためのスターティング・ポイントっていうか足場として、ジェンドリン的なフレームで再解釈できないだろうかと…

池見：時間というものとか、空間というものが、私たちの外にあるっていうものじゃないというような考え方なんです。私たちにはあと5分しか残っていません。禅にとっても哲学にとっても、時間は、別のものとして、私たちの外にあるのではない。そして、もちろん内側、外側ということも特別なメタファーですね。

### 【パート3】

ロブ・パーカーは、「パート1・パート2」から、仏教の「スニャータsunyata (emptiness)とジェンドリンのimplicit(暗在)とがかなり共通しているという話題から始めたいと切り出します。

スニャータもimplicitもニヒリズム（虚無主義）と考えられがちですが、ジェンドリンはインプリシットという概念を用いて、私たちによりよく生きるための道筋を示そうとしているんです。

スニャータという言葉のを止め、仏性という言葉を使い始めるべきかもしれません。仏性という言葉の方が、もっと積極的で、もっと意味のあるものとして感じられるからです。

ジェンドリンの『プロセスモデル』は、座禅や道元の教えを理解するための大きなヒントを与えてくれると思います。

## ■お申込み・ご購入

<https://focusing-project.stores.jp>

こちらのURLに進んでいただき、お手続きください

お支払いはクレジットカード等のオンライン決済になります

銀行振込みご希望の場合はメールで個別にご連絡ください

一般 13,000円 / 日本フォーカシング協会メンバー 12,000円



申込みフォーマットの備考欄に協会メンバーナンバーをご記入後、  
クーポンコード欄に **kyoukai** をご入力下さい。協会料金に設定されます

※「資料集」が付きます（ダウンロード可：無断転載・複製・頒布を固く禁じます）

## ■お問合せ フォーカシング・プロジェクト事務局

E-mail: [fopro2020@yahoo.co.jp](mailto:fopro2020@yahoo.co.jp)

# 講師紹介



## ロブ・パーカー (Rob Parker)

哲学者、心理学者、禅の修行者。

生涯を通じて、西洋の科学と文化の物質主義的、還元主義的な傾向に心を痛めてきたことが、ユージン・ジェンドリンとの出会いにつながり、2003年から毎週数時間、共に研究するようになり、ジェンドリンが亡くなる2017年まで14年間続いた。フォーカシングとフォーカシング指向心理療法をジェンドリンの妻、メアリー・ヘンドリクスに学び、複雑性トラウマのためのフォーカシング指向心理療法 (FOT-CT) をシャーリー・タルコット から学んだ。仏教に関しては、東洋と西洋の心理学を比較する修士論文を、哲学者でチベット学者のハーバート・V・ガンサーのもとで執筆し、以後、ヨガ、座禅、瞑想の実践を続けている。



## 藤田一照 (ふじた・いっしょう)

1954年愛媛県生まれ。東京大学大学院教育学研究科博士課程教育心理学専攻を中退し、曹洞宗僧侶となる。兵庫県安泰寺で修行後、1987年から2005年までアメリカ・マサチューセッツ州のパイオニア・ヴァレー禅堂の住持として近隣の大学や瞑想センターで禅の指導を行う。2010年から2018年までサンフランシスコの曹洞宗国際センター所長。現在、葉山を拠点に坐禅の指導、参究を続けている。著書に『現代坐禅講義』(角川ソフィア文庫)など、共著に『禅の教室』(中公新書)など、訳書に『新訳 禅マインド ビギナーズマインド』(PHP研究所)など。



## 池見陽 (いけみ・あきら)

兵庫県生まれ。ボストン・カレッジ卒、シカゴ大学大学院修士課程修了、産業医科大学(医学博士)。北九州医療センター、岡山大学助教授、神戸女学院大学教授、関西大学大学院教授を経て、現在は関西大学名誉教授。(米国)ユージン・ジェンドリン・センター運営委員長や専門誌の編集委員なども務める。

著書:ロングセラーの『こころのメッセージを聴く』(講談社現代新書)や最新作『カウンセリング再発見～それはフェルトセンスから始まった～』(創元社)など多数。

2019年アメリカ・カウンセリング・アソシエーションよりLiving Luminary (存命の輝ける権威)に任命、2020年日本人間性心理学会より学会賞受賞。

主催 フォーカシング・プロジェクト

<https://focusing-project.jp>

E-mail: [fopro2020@yahoo.co.jp](mailto:fopro2020@yahoo.co.jp)